

第74回 赤い羽根共同募金運動 令和3年度 地域歳末たすけあい運動

心の「密」は絶やさない。 共同募金

サロン活動の推進

高齢者のふれあい交流を
目的としたサロン活動等に
活動助成金を交付

見守り活動の推進

“さりげない目くばり”
などを行い、地域の中の
困りごとを早期に発見

募金の
使いみち
(助成例)

地域歳末たすけあい運動 援護金の交付

生活困窮世帯、非課税世帯、災害
避難世帯の方々に援護金を交付

詳しくは4ページ

ボランティア活動の 推進

ボランティアに関する相談や
活動紹介
ボランティア団体に助成金を
交付

令和2年度 助成を受けた市内の団体

- ・福) 成恵福祉会 地域子育て支援事業所
子育て支援センターなかよし広場
- ・特非) ワーカーズコレクティブ
雪花菜くらぶ
- ・特非) にこにこmama's
- ・ちゃめっこ食堂

福祉教育の推進

福祉体験・交流活動を
行う小・中・高等学校に
助成金を交付

今年度も10月1日から
全国一斉に共同募金
運動が始まります。
募金へのご協力をお願い
いたします。

詳細は9月中旬に各自治会（町内会）に配布する回覧資料をご覧ください。

☆社協だよりは、「社会福祉協議会会費」及び「共同募金」を活用し、自治会のご協力により配布されています。

発行 社会福祉法人 鴻巣市社会福祉協議会

〒365 - 0062 鴻巣市箕田 4211 番地1 (鴻巣市総合福祉センター内) TEL 048-597-2100

FAX 048-597-2102 ホームページ <http://www.konosu-syakyo.or.jp/>

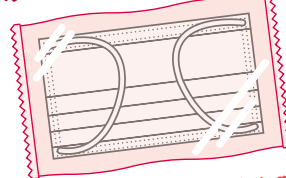


社協ホームページはこちらから

ふれあい 広場

in
社協だより

ふれあい広場の趣旨を広める活動として、個別包装されたマスクの配布を予定しています。



新型コロナウイルス感染拡大予防のため、第36回ふれあい広場はイベント形式での開催を中止し、今年度参加予定であった団体の活動内容を紹介し交流を図ります。

テーマ

～コロナ禍でも心のふれあいつながろう～

順不同

ガイドヘルプこうのす

視覚障がい者の社会参加、健康維持活動のためのガイド(サウンドテーブルテニス等)を行っています。

夢工房 翔裕園

障害福祉サービス事業所の生産活動として、冷凍餃子製造販売、いちごやブルーベリー狩り、さつまいも掘りの観光福祉農園の運営しています。

ボーイスカウト鴻巣第2団

年長児～高校生の男女が、これからの時代に必要な「生きる力」を身につけるために活動を行っています。

こうの会

精神障がい者の家族の相談と交流や当事者の自立支援のための学習と居場所作りを行っています。

メリーハーモニー保護者会

生活介護事業所メリーハーモニー(障害福祉サービス事業所)利用者の保護者グループです。施設や地域のお祭りに協力しています。

コスモス工房

精神障がいの方が、日中自由に安心して利用できる時間・空間を提供し、作業やおしゃべりなどを行っています。

鴻巣市赤十字奉仕団

赤十字の「奉仕の精神」に基づき、募金活動・献血会場での協力、地域社会への支援活動を行っています。

鴻巣市聴覚障害者協会

聴覚障がいへの関心と理解を深める活動を行うため、定期的に会員同士の親睦や情報交換を行っています。設立は昭和56年、今年で40周年になります。

連合埼玉県央北本・鴻巣・吹上地域協議会

企業の組合で地域活動を行っています。(ふれあい広場では毎年、会員が交代でバス添乗の協力)

ボランティアグループ こうのと

ボランティア精神に基づき、共に生きることを目的に音訳班、友愛班が積極的に活動を行っています。

鴻巣市シルバー人材センター

高齢者に働く機会を提供し、生きがい・生活の安定、地域社会の発展等に寄与する活動を行っています。

ハーネスクラブ

視覚障がい者と共に盲導犬、白杖の理解を深める活動、会員の研修バス旅行等を実施しています。

鴻巣市手をつなぐ親の会

知的障がい児・者の親の会です。講演会や施設見学会、親子で楽しむイベント、親睦会を実施しています。

鴻巣点字サークル「円」

視覚障がい者の社会生活を支えるための点訳、市内小・中学校への点字体験学習の指導を行っています。

こうのす手話サークル

手話技術の向上と手話の普及、聴覚障がい者の社会参加のための支援・協力を行っています。

鴻巣市民生・児童委員協議会連合会

地域住民の立場で生活等の身近な相談相手となり、行政や専門機関に繋ぐパイプ役です。



ふれあい広場
シンボルマーク

誰もが自立し共に生きる会

障がいがある人もない人も地域で共に生きることを目指しています。軒先ショップ「えん」をイベント等で出展しています。

一粒家族会

(社福)一粒(障害福祉サービス事業所)の行事協力、会員交流の手芸品製作、ゴスペル練習、地域イベントに参加しています。

鴻巣市社協障害福祉サービス事業所

就労継続支援B型、生活介護施設の運営により、障がい者の就労や生活力の向上を支援しています。

鴻巣市吹上地域身体障害者福祉会

身体に障がいがある会員の交流及び情報交換、自立更生、社会参加を目指す活動をしています。

済生会鴻巣病院

精神障がい者が悩み等を仲間や職員と共に考え、自分らしい生活を実現するための活動をしています。

ふれあい広場とは...

障がいのある人もない人も、お年寄りも子どもも、共にふれあい、理解を深めることを目的にしています。

パズルのように、それぞれ型がちがっていても
組み合わせれば、ひとつになれる。それが“ふれあい広場”

主催：社会福祉法人 鴻巣市社会福祉協議会 第36回ふれあい広場運営委員会

令和3年度 地域歳末たすけあい運動・援護金の交付申請の受付

☆対象世帯・受付期間

市内在住で、住民基本台帳に登録されている世帯(区分③を除く)で、いずれかに該当する世帯
※生活保護世帯、預貯金がある世帯や親族から援助を受けている世帯は対象外

対象世帯							受付期間
区分①	令和3年度 市民税・県民税非課税世帯であり、かつ生活に支援を必要とする世帯						令和3年 10月1日(金) ↓ 令和3年 11月12日(金)
区分②	令和3年度中に事故・病気・新型コロナウイルスの影響等の具体的理由により減収し、申請時において生活に支援を必要とする世帯 ※目安は、申請時の世帯収入が次の基準額以下の場合						
	収 入	1人世帯	2人世帯	3人世帯	4人世帯	5人世帯以上	
	基準額	115,000円	159,000円	188,000円	223,000円	要問合せ	
区分③	災害により被災し、市内に避難されている世帯であり、かつ生活に支援を必要とする世帯(全国避難者情報システム等に登録された世帯)						

☆申請に必要な書類

必須書類	1.申請書(1世帯1枚) 2.振込口座のコピー(「表紙」と「見開きの1ページ目」) ※申請者名義の預金通帳 3.本人確認書類のコピー(運転免許証等の顔写真付の証明書) ※上記がない場合、健康保険証。外国人の方は在留カード(表裏) ※家族構成等の記入内容について、民生委員・児童委員が状況を確認する場合があります。予めご了承ください。					
	区分①②	非課税証明書発行用委任状/生活保護世帯照会承諾書(中学生以下を除く世帯全員分)				
添付書類	区分②	・収入状況が明らかになる書類のコピー(減収前と直近2か月分) ※給与明細書、給与振込みがされる預金通帳等 ・解雇通知書のコピー(解雇の場合)				
	区分③	全国避難者情報システム等登録照会承諾書(世帯全員分)				

☆申請方法

原則、本人による申請 ※身体等の理由により本人による申請手続きが困難な場合は、下記問合せ先までご連絡ください。
民生委員・児童委員が訪問いたします。

☆申請書類設置場所

・社会福祉協議会(総合福祉センター内、吹上福祉活動センター内) ・市役所福祉課 ・吹上支所福祉グループ ・川里支所福祉グループ
・公民館(中央、あたご、箕田、常光、笠原) ・田間宮生涯学習センター ・北新宿生涯学習センター ・市民センター
※社協ホームページからもダウンロード可能(<http://www.konosu-syakyō.or.jp/>)

☆問合せ・申請書類提出先 受付時間：午前8時30分～午後5時15分(土・日・祝日を除く)

○社会福祉協議会(総合福祉センター内) 所在地：鴻巣市箕田4211-1 TEL:048-597-2100/FAX:048-597-2102
○吹上地域福祉センター(吹上福祉活動センター内) 所在地：鴻巣市鎌塚57-1 TEL:048-548-6664/FAX:048-548-6673

おもちゃ図書館 保護者のための『学びのサロン』

発達に心配があるお子さんの子育てで悩んでいませんか?ひとりで悩まずに、一緒に学び、話し合いましょう。

- ◆日 時：令和3年10月29日(金)午前10時～11時30分
- ◆場 所：総合福祉センター
- ◆対象者：市内在住で、幼児・学齢期(小・中学校)の発達に心配があるお子さん、障がいのあるお子さんの保護者
- ◆定 員：20名※定員になり次第締め切ります
- ◆申込み：10月1日(金)～8日(金)
- ◆問合せ：地域福祉課 地域福祉グループ
TEL 048-597-2100 FAX 048-597-2102

※新型コロナウイルス感染拡大状況によって中止となる場合があります

「あしたば祭り」「ザ・たいよう市」は新型コロナウイルス感染症の感染防止策から、中止とします。

～社協へのご厚意ありがとうございました～

令和3年6月21日～令和3年8月20日
(順不同 敬称略)

岩上 茂((株)直徳)	20,000円	(株)アサヒコミュニケーションズ社員一同	11,999円
有限会社 石川電気	10,000円	アサコミ アライ	10,000円
栗原 昌子	30,000円	躑躅森 喜代治	24,751円
吹上ロータリークラブ	20,000円		

《訂正》 社協だより第146号3ページ「資金貸付事業・援護事業」内の「生活福祉資金の貸付」の記載内容に誤りがありましたので、訂正してお詫び申し上げます。

(誤)	緊急小口資金	552件	106,810,000円	(正)	緊急小口資金貸付	552件	106,810,000円
	総合支援資金	371件	191,770,000円		総合支援資金貸付	376件	193,730,000円
	総合支援資金延長貸付	190件	98,640,000円		総合支援資金延長貸付	191件	99,240,000円
	総合支援資金再貸付	17件	8,720,000円		総合支援資金再貸付	17件	8,940,000円